

「第 33 回 ISP&ホスティングの集い in 京都」

2011 年 7 月 20 日 (水) 13:00～

今回の京都でのイベントについては、会場の手配や、講演者の手配等を現地のホスティング事業者「株式会社フューチャースピリッツ」「カゴヤ・ジャパン株式会社」が、行ってくださいました。会場については、フューチャースピリッツさんが入っている「京都リサーチパーク」を特別の価格にてご案内いただきました。京都はホスティング事業者が多く、プログラムでも紹介されましたが、「京都レンタルサーバ協会 (KRA)」があり、月 1 回は会合を開き、事業者同士の情報交換、イベントの開催等、活発な活動をされているとのこと。その中でも代表される、この二社に今回のイベントを仕切っていただき、受付等、雑用までご協力いただきました。この場を借りまして、お礼申し上げます。ありがとうございました。

このときに震災関係を中心に東日本と西日本の当時を含め現状を中心にと考えていたのが、現地との都合がつかず(まだまだ震災現地は大変でした)、震災時の DVD を借りつつ、データセンターの方に来ていただき、当時の様子を話していただきました。この JAIPAExpress を出すタイミングで、同じレポートになってしまいましたが、11 月に震災に特化したテーマで「ISP の集い in 仙台」を行いました。

また、「東日本大震災 - その時、ソフトウェアエンジニアは何をしたか? -」として、京都 Google Technology User Group 代表 山下 大介氏に当時の状況とその状況に沿って、何を作って、どう対応してきたのか、東日本で起こったものを西日本でどう見てきたか。と言うようなお話をしていただきました。そして、長い間の課題、今後も続く NGN と IPv6 関係。ISP やホスティング事業者には重要なものです。毎回のことながら、会長補佐の木村 孝氏に。こちらも同じく重要で外せない、「インターネット上の違法・有害情報対策等について」事業者としては、永遠に続くテーマではないでしょうか。京都と言えば何かとサイバー犯罪について、話題が多いところですが、「サイバー犯罪の現状と対策 京都府警の取り組みについて」として、現状や体験談を含めて、詳しくご説明いただきました。

半日の短い時間に詰め込んだプログラムですが、多くの方々に参加いただきました。また、ISP とホスティング事業者関係の共通のテーマを盛り込んだ「集い」を計画していきたいと思っております。

プログラム

日時 2011 年 7 月 20 日 (水) 13:00～18:00 (12:30～受付開始)

場所 京都リサーチパーク 東地区 1 号館 4F サイエンスホール

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134

<http://www.krp.co.jp/access/index.html>

後援 京都府

協力 株式会社フューチャースピリッツ、カゴヤ・ジャパン株式会社
ディーシーエヌ株式会社 (USTREAM)

参加資格 どなたでもご参加頂けます。ふるってご参加下さい。

スケジュール

13:00～13:05 開会挨拶 地域 ISP 部会 部会長 晋山 孝善

13:05～13:45 「京都レンタルサーバ協会 (KRA) の取り組み」

カゴヤ・ジャパン株式会社 代表取締役 北川 貞大氏

京都インターネット新聞 エディット・プラス 萩原 展孝氏

13:45～14:15 「災害とインターネット」～東日本大震災被災地からの報告～

・東日本大震災の被害について (気仙沼ケーブル提供 DVD 放映)

・その時、都市型データセンターは・・・

テクノ・マインド株式会社

IDC 本部 IDC サービス部 マネージャ 天野 寛氏

14:15～15:20 「東日本大震災 - その時、ソフトウェアエンジニアは何をしたか? -」

京都 Google Technology User Group 代表 山下 大介氏

15:20～15:50 「NGN と IPv6 導入のインパクト / World IPv6 Day 等」

社団法人日本インターネットプロバイダー協会

会長補佐 木村 孝氏

15:50～16:00 休憩

16:00～16:55 「サイバー犯罪の現状と対策 京都府警の取り組みについて」

利用者をネット犯罪から守るために

事業者として留意すべき点等について

京都府警察本部 サイバー犯罪対策課 課長補佐 木村 公也氏

17:00～17:55 「インターネット上の違法・有害情報対策等について」

総務省 総合通信基盤局

電気通信事業部消費者行政課 課長 鈴木 信也氏